

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和4年7月1日 至 令和5年6月30日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人UNC

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 愛知県名古屋市中白区植田西二丁目804番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成27年12月10日

(4) 設立登記年月日 平成27年12月14日

2 事業の概要

(1) 本来業務(開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	植田西クリニック	愛知県名古屋市中白区植田西二丁目804番地	該当なし

(2) 附帯業務(医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
該当なし		

(3) 収益業務(社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務)

種 類	実 施 場 所	備 考
該当なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和5年6月30日 第9期 事業計画及び収支予算の決定

令和4年8月20日 第8期 決算承認

様式 3 - 2

法人名 医療法人UNC

所在地 愛知県名古屋市天白区植田西二丁目804番地

※医療法人整理番号 2200

貸借対照表
(令和5年6月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	42,144	I 流 動 負 債	9,642
II 固 定 資 産	201,890	II 固 定 負 債	185,625
1 有 形 固 定 資 産	201,828		
2 無 形 固 定 資 産	0	負 債 合 計	195,267
3 そ の 他 の 資 産	61	純 資 産 の 部	
		科 目	金 額
		I 基 金	20,000
		II 積 立 金	28,768
		1 繰 越 利 益 剰 余 金	28,768
		純 資 産 合 計	48,768
資 産 合 計	244,035	負債・純資産合計	244,035

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4 - 2

法人名 医療法人UNC

※医療法人整理番号 2200

所在地 愛知県名古屋市天白区植田西二丁目804番地

損 益 計 算 書
(自 令和4年7月1日 至 令和5年6月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	95,587
2 事業費用	101,316
本来業務事業損失	5,729
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	5,729
II 事業外収益	2,383
III 事業外費用	561
経常損失	3,906
IV 特別利益	79
V 特別損失	0
税引前当期純損失	3,827
法人税等	71
当期純損失	3,898

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 2

法人名 医療法人UNC

所在地 愛知県名古屋市天白区植田西二丁目804番地

※医療法人整理番号 2200

財 産 目 録
(令和5年6月30日現在)

1. 資 産 額	244,035 千円
2. 負 債 額	195,267 千円
3. 純 資 産 額	48,768 千円

(内 訳)		(単位：千円)
区 分		金 額
A 流 動 資 産		42,144
B 固 定 資 産		201,890
C 資 産 合 計 (A + B)		244,035
D 負 債 合 計		195,267
E 純 資 産 (C - D)		48,768

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人UNC

理事長 清水 剛 殿

私（注1）は、医療法人UNCの令和4会計年度（令和4年7月1日から令和5年6月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

令和5年8月20日

医療法人UNC

監事 久野 宏樹

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。